

学校 番号	23	学校名	更級農業高等学校
----------	----	-----	----------

令和5年度学校評議員活用状況報告書

第 1 回学校評議員会 【令和5年6月13日（火）実施】

1 実施概要（協議研究事項を含む）

- 1 学校長あいさつ
- 2 学校評議員委嘱（学校長）
本委員会の目的等について
- 3 出席者自己紹介
- 4 議事（司会 教頭）
 - (1) 学校の現状について（教頭）
 - ・教育目標、重点目標、3つの方針について。
 - ・令和5年度入学生生徒募集の概要について。
 - ・令和4年度学校評価および学校関係者評価の結果について。
 - ・令和5年度学校評価計画について。
 - ・第2回学校評議委員会で学校評価依頼について。
 - (2) 各部より
 - ① 生活指導部より
 - ・現在は特に問題はなく、生徒は落ち着いた雰囲気の中で生活を送っている。
 - ・自転車については、乗り方の指導、ヘルメットについては努力義務として指導を行っている。
 - ・スマートフォンについては、小さいころから慣れている生徒が多く、高校でのトラブルは少なくなっているが、注意をして見ていきたい。
 - ② 進路指導部より
 - ・昨年度は、就職と進学がほぼ半々でした。地域に役に立つ人材を育てたい。
 - ・就職では多くの求人があり、とてもありがたい。
 - ・就職の生徒は、多くの生徒が1回の採用試験で内定をいただいている状況である。
 - ③ 生徒会指導部より
 - ・「いじめ撲滅宣言」シトラスリボンプロジェクトを生徒から家庭へ広げ、職場などから社会に広げていただけると嬉しい。
 - ・クラブ加入率は減少傾向にある。
 - ・伝統があり好成績を出している部活動があるため、盛り上げたい。
 - ④ 農業教育について
 - ・農業のスペシャリスト育成を目指すとともに、地域に目を向ける農業教育は、「農業を学ぶ」ではなく「農業で学ぶ」という人間教育の意識を持って臨んでいる。
 - (3) 質疑 意見交換

2 今回の実施に当たって工夫したこと

会議時間に配慮し、できるだけ短時間で終了するように準備した。

3 今回話題になった事項で特徴的なものとその概要

- (1) 学習活動・地域連携
 - ・更級農業高校の生徒は、街をきれいに心がけてくれている。駅までの通学路がきれい

である。

- ・起業家教育をぜひ取り入れてほしい。
- ・地域の中学校と連携できないか。進路学習など中学生に高校生が話をしてもらえないか。(回答 可能なことであり、連携したい。)
- ・老後の資産形成のために「金融リテラシー」を学ぶことが大切。
(回答 一部のコースでは学習内容として扱っている。家庭科でも金融教育があるので深めたい。)
- ・地域での花の植栽やシクラメンの販売はありがたい。
- ・課題研究発表会の研究発表は素晴らしかった。ぜひ探究する力をつけてほしい。
- ・行事が再開されるようになってよかった。しかし、コロナは増えているので、十分注意しながら気をつけて進めてほしい。
- ・学校の農機具は、普通の農家では現在では使用されていないような古い物が多く、生徒が学べる農業機械ではない。GPSトラクタやドローンなど、最新の技術を学べるようお願いしたい。(回答 農業機械の更新ができていないのが現状である。近隣の農業法人などと連携し、生徒が見学し、ふれる機会を設けたい。)

(2) その他

- ・地域防災を推進する教育とは具体的に何か。(回答 具体的にはなかなかできていないが、実際に2019年の災害で被災した生徒やボランティアに参加した生徒もいるので真剣に考えたい。本校は、校内の避難経路もあるが、災害時に南長野運動公園に避難する経路も作られているので、生徒への意識づけと周知をはかりたい。)

4 成果と課題 (学校評議員会以外の活用状況を含む)

(1) 成果

- ・コロナ後の行事再開についてご意見をいただくことができた。
- ・地域からの期待や課題に対してお話をいただいた。
- ・学習活動のより一層の深化をはかるための助言をいただいた。

(2) 課題

- ・地域連携の在り方
- ・様々な学習素材を取り入れたグローバルな視点での学習活動の充実